



BMW ORACLE Racing

BMW オラクル・レーシング・ニュース

Press Information
2005 年 3 月 11 日

BMW オラクル・レーシング、バレンシアのベース建設計画発表 本格的セーリング空間の中にワールドクラスのもてなしの心を実現

BMW オラクル・レーシングは、第 32 回アメリカズカップが開かれるスペイン・ダルセーナの港に建設する次世代のチーム・ベースの建設計画を発表しました。ベースは鉄骨 3 階建てで、来週にも鉄骨の組み立て工事が開始します。

ベースの構造は、テクノロジーを追求するチームの特長を反映しています。アメリカズカップ挑戦チームには全て、同じ基本構造がベースとして与えられますが、これとともに、BMW オラクル・レーシングは、艇庫、製帆工場、ヨット陸揚げ用上下架設備付きピア、ジムなど効率的なセーリングを可能にする基本的設備を備えます。さらに、洗練されたもてなしの場と地元の人々との交流の場をベース内に設けます。

このベースについて、チームの最高経営責任者であるクリス・ディクソンは次のように述べています。「1 つの屋根の下にチームが必要とするさまざまなものを全てを収めるよう設計しました。第一に、効率的なセーリングを可能にすること。それと同時に、ゲストが本物のセーリング空間の中で心に残るワールドクラスのもてなしを感じてもらえるスペースが欲しかったのです。このベースキャンプはバレンシアでの我々のホームです。地元の人々との毎日の交流の場としての役割も果たします。」

ベースキャンプの面積は約 4,000 平方メートルで、建物の土地占有面積は 2,700 平方メートルです。敷地は幅 67 メートル、奥行き 70 メートルで、そのうち 35 メートルが海に面しています。

3 階建て建物の最上階には VIP エリアを設け、250 名のゲストを招くことができるようになっています。屋上のデッキからはダルセーナの港を一望に見渡すことができます。チームの運営担当ディレクターであるローラン・エスキエはこの VIP エリアについて、「お客様に対するもてなしについては、これまでのアメリカズカップよりも、フオーミュラ・ワン (F1) に近い形を目指しています」と述べています。重要なのは、一度にたくさんのゲストをお招きする訳ですが、ゲスト一人一人にほかでは味わえないアメリカズカップならではの体験をしていただくことです。このベースキャンプの設計はその目的にかなったものだと思います。」

チームは内装設計に著名なデザイナーであるドイツ・カイザーシュラウテルン出身のフオルカー・ベンデル氏を起用。建築は、スペイン・マドリードの大手建設会社 ドラガドス社に委託しました。

ORACLE Racing Ltd.
155-161 Halsey St.
Freemans Bay
Auckland
New Zealand

ORACLE Racing Inc.
2269 Chestnut Street
PMB 689
San Francisco,
CA 94123
USA

ORACLE Racing
Apartado de Correos
6098
46011 Valencia
Spain
Internet
www.
bmworacleracing.com

GOLDEN GATE
YACHT CLUB





BMW ORACLE Racing

「2005年シーズンをこのベースからスタートしたいと考えていましたが、建設が終わる6月までは、レアル・クラブ・ノーティコのヨットクラブを使わせてもらいます。快く我々を迎えて下さったクラブの皆様に感謝しています」とディクソンは述べています。「ベースの建設が遅れましたが、6月にルイヴィトン・アクト第4戦、5戦が始まるまでには新しいベースに移れるよう工事を進めています。チームは皆、ダルセーナのベースに早く落ち着くことを楽しみにしています。他のチームのベースも皆完成すれば、ダルセーナは2007年アメリカズカップの会場としていよいよ準備が整うでしょう。」

*ベースの完成予想図を用意しております。ご希望の方はプレスオフィスまでお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先 :

BMW オラクル・レーシング 東京プレスオフィス
ジーシーアイ・サンパブ株式会社 担当: 中里・久保
Tel: 03-3542-6181 Fax: 03-3542-9018
E-mail: bmworacleracing@gci-sunpub.co.jp
Internet: www.bmworacleracing.com